



# ちょう 民 けん しょう 町 民 憲 章



わたくしたちの町は、<sup>あだたら</sup>安達太良・<sup>あぶくま</sup>阿武隈の山なみにはぐくまれた古い<sup>れきし</sup>歴史と<sup>でん</sup>伝  
<sup>とう</sup>統のある安達町です。

わたくしたち<sup>ちょうみん</sup>町民は、<sup>めぐ</sup>恵まれた<sup>しぜん</sup>自然を<sup>い</sup>生かし、<sup>やくしん</sup>躍進する<sup>めざ</sup>町づくりを目指して、  
<sup>ちょうみんけんしょう</sup>町民憲章を<sup>さだ</sup>定めます。

- 一 <sup>しぜん</sup>自然を<sup>あい</sup>愛し、<sup>ちょうわ</sup>調和のある美しい町をつくりましょう。
- 一 <sup>しんしん</sup>心身の<sup>けんこう</sup>健康と安全をはかり、<sup>あかり</sup>明るい町をつくりましょう。
- 一 <sup>しごと</sup>仕事に<sup>はげ</sup>励み、<sup>ゆた</sup>のびゆく豊かな町をつくりましょう。
- 一 <sup>きょうよう</sup>教養を<sup>ふか</sup>深め、<sup>ほこ</sup>誇りある文化の町をつくりましょう。
- 一 <sup>にちじょう</sup>日常のふれ合いを大切に、<sup>すみよい</sup>住みよい町をつくりましょう。

## 《指導者の皆さんへ》

- 1 この資料集は、3年と4年の社会科で学習する安達町のことがとらえやすく編集してあります。この資料集をもとに、児童が自分達の郷土安達町のことをできるだけ具体的に理解できるように工夫して指導してください。
- 2 この資料集は、安達町の代表的な事例を取り上げました。しかし、学校や地域によっては、もっと適切な資料や事例があると思われます。この資料集にとらわれず、それらの資料や事例も十分に活用してください。
- 3 この資料集をもとに、現地に出かけて観察したり調査したり、あるいは調べたことをもとにグラフや図及び、地図を作成したりするなど、問題解決的な学習や体験的学習を積極的に進めてください。
- 4 児童が親しみやすいように、カラー写真やイラスト等できるだけ多くの資料を載せました。また、学年の学習状況に応じた漢字の使用を原則としましたが、地名や固有名称は漢字で表現し、ルビ（ふりがな）をふりました。